

一般社団法人日本薬学教育学会
2020年度社員総会議事録

開催日時：2020年9月5日(土) 13時00分～15時00分

※中断時間：13時50分～14時05分

開催形式：WEB会議システム（ZOOM）

【開会】

・議長挨拶

乾理事長より、2020年度定時社員総会を新型コロナウイルスの感染予防のためWEB会議形式で開催することが宣言された。

・成立宣言

総務担当の中村理事より、2020年8月31日現在の社員総数は712名（議決権を有する個人会員、機関会員）中、オンライン会議の出席者32名、委任状の事前提出者420名で、定款第18条に定める定足数357名を超える452名の出席があり、社員総会が成立することが報告された。

・議長と議事録署名について

定款第16条に基づいて乾理事長が議長を務め、議事録の署名は乾理事長、市川監事、小池監事が行うこととした。

【議事】

(1) 2019年度事業報告（2019年7月1日～2020年6月30日）

総務担当の中村理事より2019年度の事業報告として、資料に基づき、1)第4回総会の開催、2)第4回大会の開催、3)2018年度学会賞の表彰、4)2019年度学会賞の募集と選考、5)理事会報告、6)委員会・担当理事等の活動、委員会の新設、7)学会誌「薬学教育」発行、8)日本医学教育学会主催「第46回医学教育者のためのワークショップ」への参加者推薦、9)会員登録状況（6月30日時点で、個人会員：628、学生会員：48、機関会員：65、賛助会員：8、計749件）について報告が行われた。定款第38条に基づいて新たに薬学実務実習委員会と倫理教育委員会が設置されたことが報告され、鈴木理事と有田理事からそれぞれの委員会の設立趣旨と活動方針が紹介された。2019年度事業報告は、拍手による賛成多数で承認された。

(2) 2019年度決算報告および監査報告

財務担当の亀井理事より2019年度の決算報告として、資料に基づいて、会計士監査報告書、収支計算書、貸借対照表、財産目録の説明が行われた。また、小池監事より資料に基づき監査結果が報告された。2019年度決算について諮った結果、拍手による賛成多数で承認された。

(3) 新理事および新監事の選任

役員・理事長等選任細則に基づいて実施した新理事および新監事候補者の選任について、選挙管理委員会の奥委員長から資料に基づいて説明された。理事に12名、監事に2名が立候補し、それぞれ定数以内であったことから信任投票が行われ、選挙の結果、すべての理事および監事候補者が信任されたことが報告された。定款第22条第1項「理事及び監事は、社員総会の決議によって選任する。(以下略)」に従い、以下の新理事12名、新監事2名が選任された。

新理事(50音順): 有田悦子、石川さと子、乾賢一、入江徹美、亀井美和子、木内祐二、小佐野博史、鈴木匡、中村明弘、西口工司、長谷川洋一、安原智久

新監事(50音順): 林正弘、吉富博則

社員総会が一旦中断され、新たに選任された理事・監事による新理事会が開催された。再開された社員総会において、新理事会で理事長に乾理事、副理事長に中村理事が再任されたことが報告された。また、役員・理事長等選任細則第13条第1項に基づく非選挙理事として、日本薬剤師会から永田泰造氏、日本病院薬剤師会からは奥田真弘氏が推薦されたことが報告され、理事として選任された。役員・理事長等選任細則第13条第2項「本細則第11条で選定された新理事長は、本条第1項で選任された理事候補者の他に個人会員の中から2名まで理事候補者を推薦することができる」に基づく非選挙理事の選任については、乾理事長に一任することが賛成多数で承認された。

(4) 2020年度事業計画の件

総務担当の中村理事より2020年度(2020年7月1日~2021年6月30日)の事業計画(案)として、資料に基づき、(1)社員総会および理事会開催、(2)第5回大会の開催、(3)2019年度学会賞の表彰、(4)2020年度学会賞の募集と選考、(5)委員会・担当理事等の活動、(6)学会誌「薬学教育」発行、(7)講演会・研究会等の開催、(8)日本医学教育学会主催「第47回医学教育者のためのワークショップ」の中止について説明され、賛成多数で承認された。

(5) 2020年度収支予算の件

財務担当の亀井理事より2020年度予算として、資料に基づいて、予算書(案)の説明が行われ、賛成多数で承認された。

(6) 第6回・第7回大会について

2021年度第6回大会の大会長として名城大学薬学部長の灘井雅行氏が理事会で選任されたことが報告され、賛成多数で承認された。灘井大会長より第6回大会は2021年8月21日(土)・22日(日)に名城大学八事キャンパスで「今に挑戦する薬学教育～ニューノーマル時代の学び～」をテーマに開催することが紹介された。

また、大会の準備を早期から円滑に行うため、理事会で第7回大会の開催校として北里大学を選定したことが報告され、賛成多数で承認された。

【閉会】

・閉会宣言

乾理事長より閉会の辞が述べられ、薬学教育研究の質を高めるため本学会の充実・発展に取り組むことと、会員の協力・支援が依頼された。

出席理事（11名）

乾 賢一、有田悦子、石川さと子、亀井美和子、木内祐二、小佐野博史、鈴木 匡、中村明弘、西口工司、長谷川洋一、安原智久

出席監事（2名）

市川 厚、小池啓三郎

欠席理事（5名：うち委任状送付3名）

石井伊都子（委任状）、小澤光一郎、入江徹美（委任状）、永田泰造、平田收正、

（議事録文責：中村明弘）

以上の議事内容を明確にするため、本議事録を作成し、理事長及び出席監事がこれに署名捺印する。

令和2年9月5日

一般社団法人 日本薬学教育学会

理事長 乾 賢一

監 事 市川 厚

監 事 小池啓三郎